普通徴収切替理由書(兼仕切紙)の作成前に御確認ください

○ 普通徴収切替理由書の**提出がない場合、原則どおり特別徴収（給与からの天引）**の対象者となります。

○ 普Ａ～普Ｆの**６項目以外の理由は普通徴収(個人での納付)への切替が認められません。**
(個人の希望、事務の増加、専任の経理担当者がいない 等は切替不可)

○ 給与支払報告書の摘要欄へ該当する符号(普Ａ等)を記載してください。

○ eLTAX 等の電子媒体で提出する場合、該当する方の**給与支払報告書の「普通徴収」欄へ必ずチェックと、摘要欄へ該当する符号(普Ａ等)の記載**をお願いします。
両方の記載がないと特別徴収(給与からの天引)の対象者となりますので御注意ください。

○ こちらの用紙は中央で切り取り、右半分を**給与支払報告書と併せて御提出ください。**

【普通徴収切替理由書(兼仕切紙)の記載例】

普 通 徴 収 切 替 理 由 書 (兼 仕 切 紙)

市区町村名	上田市	指定番号	1234567
事業所名	株式会社うえだ		

符号	普通徴収切替理由	人数
普Ａ	**総従業員数が２人以下** (総従業員から「普Ｂ」～「普Ｆ」に該当する他市町村分を含む全ての従業員を差し引いた人数)	人
普Ｂ	**他の事業所で特別徴収** (例：乙欄適用者)	2 人
普Ｃ	**給与が少なく税額が引けない** (例：年間の給与支給額が 115 万円以下)	3 人
普Ｄ	**給与の支払が不定期** (例：給与の支払が毎月でない)	人
普Ｅ	**事業専従者** (個人事業主のみ対象)	人
普Ｆ	**退職者、退職予定者**（５月末日まで） **休職者**及び**休職予定者**（４月１日現在）	3 人
合 計 (普通徴収分の給与支払報告書の提出枚数と一致させてください。)		8 人

事業所指定番号と事業所名を記載してください。

普Ａは事業所総従業員数（他市町村の居住者も含む）で計算し判定してください。
人数は上田市分のみを記載してください。

普Ａ～普Ｆに該当する方で上田市に給与支払報告書を提出する、それぞれの該当人数を記載してください。
該当理由が複数ある場合はいずれか１つに人数を記載してください。

普Ｆの退職・休職予定者は、給与支払報告書の摘要欄に予定日を記載してください。

合計人数は総括表『上田市への報告人員』の普通徴収欄へ区分ごと人数を転記してください。

【給与支払報告書の『摘要』の記載例】

特定親族特別控除の額	社会保険料等の金額	生命保険料の控除額	上
千 円	内 千 円	千 円	

(摘要)

普Ｆ

該当する符号（普Ａ～普Ｆ）を必ず記載してください。

×年×月×日 退職予定

退職・休職予定者は予定日を必ず記載してください。

切り取り線

普 通 徴 収 切 替 理 由 書 (兼 仕 切 紙)

市区町村名	上田市	指定番号	
事業所名			

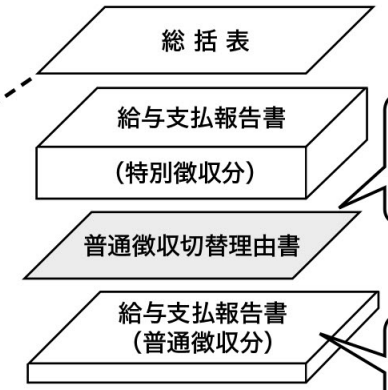
符号	普通徴収切替理由	人数
普Ａ	**総従業員数が２人以下** (総従業員から「普Ｂ」～「普Ｆ」に該当する他市町村分を含む全ての従業員を差し引いた人数)	人
普Ｂ	**他の事業所で特別徴収** (例：乙欄適用者)	人
普Ｃ	**給与が少なく税額が引けない** (例：年間の給与支給額が 115 万円以下)	人
普Ｄ	**給与の支払が不定期** (例：給与の支払が毎月でない)	人
普Ｅ	**事業専従者** (個人事業主のみ対象)	人
普Ｆ	**退職者、退職予定者**（５月末日まで） **休職者**及び**休職予定者**（４月１日現在）	人
合 計 (普通徴収分の給与支払報告書の提出枚数と一致させてください。)		人

【上田市指定総括表の記載例】

給与支払報告書（総括表）

上田市への報告人員		
受給者総人員		人
	特別徴収 対象者（給与から天引）	人
	普通徴収 対象者（退職者）	3 人
	普通徴収 対象者（退職者を除く）	5 人
	報告人員の合計	人
中途就職者の前職合算の有無（有の場合、摘要欄にも記載してください。）	有 / 無	
所轄税務署名	税務署	

【提出時の綴り方】



給与支払報告書の特別徴収分と普通徴収分の仕切紙として御使用ください。

理由書の合計人数と普通徴収分の給与支払報告書の枚数は一致させてください。

※普通徴収切替理由書の提出がない場合や記載内容に不備がある場合は、普通徴収への切替ができませんので、御注意ください。